



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月14日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社雪国まいたけ

コード番号 1378 URL <http://www.maitake.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大平 喜信

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼執行役員管理本部長 (氏名) 吉川 博志

TEL 025-778-0111

四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	11,671	11.5	△574	—	△1,037	—	△651	—
25年3月期第2四半期	10,463	2.2	△1,962	—	△2,420	—	△1,471	—

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 △449百万円 (—%) 25年3月期第2四半期 △1,443百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	△18.27	—
25年3月期第2四半期	△41.30	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	37,958	424	1.1
25年3月期	38,415	910	2.2

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 402百万円 25年3月期 852百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	29,500	11.3	2,100	—	1,300	—	1,400	—	39.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.4「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	38,890,375 株	25年3月期	38,890,375 株
26年3月期2Q	3,259,847 株	25年3月期	3,259,493 株
26年3月期2Q	35,630,696 株	25年3月期2Q	35,630,909 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報等に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、デフレ脱却を目的とした経済政策・金融政策等の効果により、個人消費や企業業績の回復の動きが期待される状況で推移いたしました。一方で海外景気の下振れの懸念等もあり、先行きについては依然として予断を許さない状況が続くものと思われまます。

食品業界におきましては、引き続き消費者の食の「安全・安心」に対する高い関心が続く中、円安進行等による原材料価格やエネルギー価格の上昇への対応が求められる環境となりました。

このような状況の中、当社グループは、製品の「安全・安心」維持に万全の体制で臨むとともに、まいたけ、えりんぎ、ぶなしめじ茸3品の品質向上と、原価低減・効率化に努めてまいりました。平成24年3月期及び平成25年3月期の業績悪化の主要因となりましたぶなしめじにつきましては、安定した生産体制が整ったことで、業績改善に大きく寄与いたしました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は116億71百万円（前年同四半期比11.5%増）、営業損失は5億74百万円（前年同四半期は19億62百万円の損失）、経常損失は10億37百万円（前年同四半期は24億20百万円の損失）、四半期純損失は6億51百万円（前年同四半期は14億71百万円の損失）となりました。

セグメントの状況は次のとおりであります。

セグメント		連結売上高 (百万円)	前年同四半期比 (%)
茸	まいたけ	3,761	116.0
	えりんぎ	1,473	106.9
	ぶなしめじ	2,378	128.6
	その他生茸	275	108.0
	生茸計	7,888	117.3
	加工食品	563	108.6
	茸計	8,452	116.7
もやし・カット野菜		2,145	97.0
その他	その他食品	738	121.8
	その他	335	83.8
	その他計	1,073	106.7
合計		11,671	111.5

①茸

国内生茸の販売は、個人消費の回復の遅れにより、販売環境は引き続き厳しい状況にあります。販売単価は、2011年から長らく低迷が続いた茸相場が5月以降持ち直し、価格下落に歯止めがかかったことで、販売価格の改善が図られました。まいたけにつきましては、機能性面（ダイエット効果）のマスメディア報道により需要が喚起され、販売量も好調に推移いたしました。ぶなしめじにつきましては、上述の安定生産体制の確立に加え、本年2月に発売を開始いたしました「雪国しめじ恵み」のボリューム感が市場に受け入れられ、前年同四半期比で売上を大きく伸ばしました。

以上により、茸の売上高は84億52百万円（前年同四半期比16.7%増）となりました。

②もやし・カット野菜

猛暑や大雨等の影響による野菜価格の高騰や、カット野菜における新製品「きのこ大好き玉ねぎMIX」の発売などにより、7月以降は堅調に推移したものの、春先の野菜の豊作とそれに伴う相場下落による落ち込みが大きく、もやし・カット野菜の売上高は21億45百万円（前年同四半期比3.0%減）となりました。

③その他

その他食品では、納豆の受託生産拡大等もあり、その他計の売上高は10億73百万円（前年同四半期比6.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて4億56百万円減少し、379億58百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて4億57百万円減少し、83億65百万円となりました。これは主に、現金及び預金が12億55百万円減少し、仕掛品が5億86百万円、繰延税金資産が3億66百万円増加したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末とほぼ同じく推移し、295億84百万円となりました。

負債の部では、流動負債が前連結会計年度末に比べて10億68百万円増加し、212億18百万円となりました。これは主に、短期借入金が20億97百万円増加し、支払手形及び買掛金が4億39百万円、流動負債（その他）に含まれる未払金が6億32百万円減少したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて10億38百万円減少し、163億15百万円となりました。これは主に、社債が5億12百万円、長期借入金が2億29百万円、固定負債（その他）に含まれる長期リース債務が1億52百万円減少したこと等によるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末と比べて4億86百万円減少し、4億24百万円となりました。これは主に、利益剰余金が6億51百万円減少し、為替換算調整勘定が1億94百万円増加したこと等によるものであります。

(キャッシュ・フローについて)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前年同四半期末と比べて3億17百万円減少し、9億67百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況と、それらの要因は次のとおりであります。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金の支出は17億73百万円（前年同四半期比6.4%減）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純損失10億18百万円と減価償却費及びその他の償却費9億39百万円の計上や、たな卸資産の増加額3億2百万円及び仕入債務の減少額9億93百万円及び利息の支払額3億54百万円等によるものであります。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金の収入は4億49百万円（前年同四半期は9億74百万円の支出）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出3億79百万円や、定期預金の払戻による収入8億61百万円等によるものであります。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金の収入は8億86百万円（前年同四半期比70.3%減）となりました。これは主に、短期借入金の純増加額16億34百万円や、長期借入れによる収入30億円、長期借入金の返済による支出28億24百万円、社債の償還による支出6億82百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想の修正につきましては、本日（平成25年11月14日）公表いたしました「平成26年3月期第2四半期業績予想値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
（税金費用の計算）

税金費用については、「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」第19項の規定により、「中間財務諸表等における税効果会計に関する実務指針」第12項（法定実効税率を使用する方法）に準じて計算しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,254	998
受取手形及び売掛金	2,256	2,201
商品及び製品	1,169	912
仕掛品	1,650	2,237
原材料及び貯蔵品	704	703
繰延税金資産	198	564
その他	589	747
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	8,823	8,365
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	12,490	12,508
土地	6,768	6,772
その他（純額）	7,464	7,485
有形固定資産合計	26,723	26,766
無形固定資産	465	484
投資その他の資産		
その他	2,437	2,384
貸倒引当金	△50	△51
投資その他の資産合計	2,387	2,333
固定資産合計	29,576	29,584
繰延資産	15	9
資産合計	38,415	37,958
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,171	732
短期借入金	13,599	15,697
未払法人税等	121	34
引当金	11	289
その他	5,245	4,464
流動負債合計	20,149	21,218
固定負債		
社債	2,115	1,603
長期借入金	13,494	13,264
退職給付引当金	82	35
その他	1,662	1,412
固定負債合計	17,354	16,315
負債合計	37,504	37,534

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,605	1,605
資本剰余金	2,262	2,262
利益剰余金	△1,471	△2,122
自己株式	△1,514	△1,514
株主資本合計	882	231
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4	0
繰延ヘッジ損益	△0	11
為替換算調整勘定	△34	159
その他の包括利益累計額合計	△29	171
新株予約権	56	19
少数株主持分	1	2
純資産合計	910	424
負債純資産合計	38,415	37,958

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	10,463	11,671
売上原価	9,137	9,009
売上総利益	1,326	2,661
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費及び販売促進費	209	98
運賃	1,208	1,244
報酬及び給料手当	711	607
賞与引当金繰入額	25	45
役員退職慰労引当金繰入額	6	—
雑費	1,128	1,240
販売費及び一般管理費合計	3,289	3,236
営業損失(△)	△1,962	△574
営業外収益		
受取利息	1	1
デリバティブ収益	2	13
固定資産賃貸料	39	47
為替差益	—	44
雑収入	20	53
営業外収益合計	62	161
営業外費用		
支払利息	339	361
雑損失	180	262
営業外費用合計	520	624
経常損失(△)	△2,420	△1,037
特別利益		
新株予約権戻入益	14	36
固定資産売却益	0	0
関係会社出資金売却益	71	—
特別利益合計	85	36
特別損失		
固定資産除却損	10	4
固定資産売却損	0	0
出資金評価損	—	9
関係会社出資金売却損	63	—
減損損失	6	2
特別損失合計	80	17
税金等調整前四半期純損失(△)	△2,414	△1,018
法人税等	△943	△367
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△1,471	△650
少数株主利益	0	0
四半期純損失(△)	△1,471	△651

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△1,471	△650
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△9	△4
繰延ヘッジ損益	△22	11
為替換算調整勘定	59	194
その他の包括利益合計	27	201
四半期包括利益	△1,443	△449
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,443	△449
少数株主に係る四半期包括利益	0	0

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△2,414	△1,018
減価償却費及びその他の償却費	905	939
賞与引当金の増減額(△は減少)	△10	278
減損損失	6	2
支払利息	339	361
売上債権の増減額(△は増加)	197	61
たな卸資産の増減額(△は増加)	△465	△302
仕入債務の増減額(△は減少)	67	△993
その他	△64	△629
小計	△1,439	△1,299
利息の支払額	△332	△354
法人税等の支払額	△34	△68
その他の支出	△87	△51
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,893	△1,773
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,100	△379
関係会社出資金の売却による収入	209	—
定期預金の払戻による収入	14	861
その他	△98	△32
投資活動によるキャッシュ・フロー	△974	449
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	4,802	1,634
長期借入れによる収入	1,740	3,000
長期借入金の返済による支出	△2,663	△2,824
社債の償還による支出	△720	△682
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△130	△1
その他	△39	△239
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,988	886
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	25
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	119	△412
現金及び現金同等物の期首残高	1,165	1,379
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,284	967

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。